

定例記者会見

令和7年8月6日(水) 13時30分

福岡市医師会の取組み状況

福岡市医師会 会長 菊池 仁志



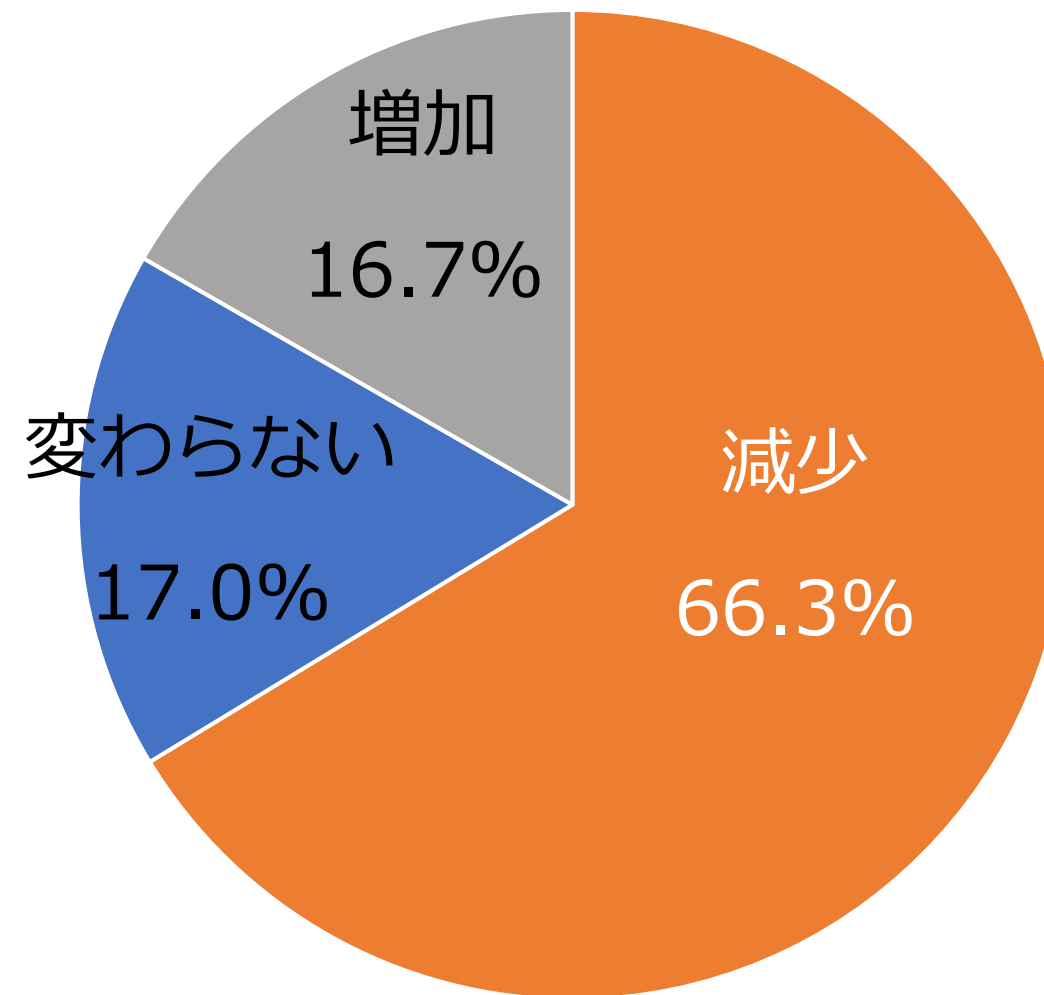
1. 福岡市医師会の取り組み状況

医療経営	多くの医療機関が経営悪化 本会独自の実態調査実施	防犯体制	安心安全な就労環境を守る 「防犯・安全対策支援事業」
医業承継	後継者不足による廃院 本会独自の実態調査実施	感染症・ 救急医療	・ワクチン施策の改善 ・急患診療センター等の 対応強化
人材確保	求人マッチングサービス 「for-us」の構築	地域医療	医師の働き方改革 医師の偏在対策

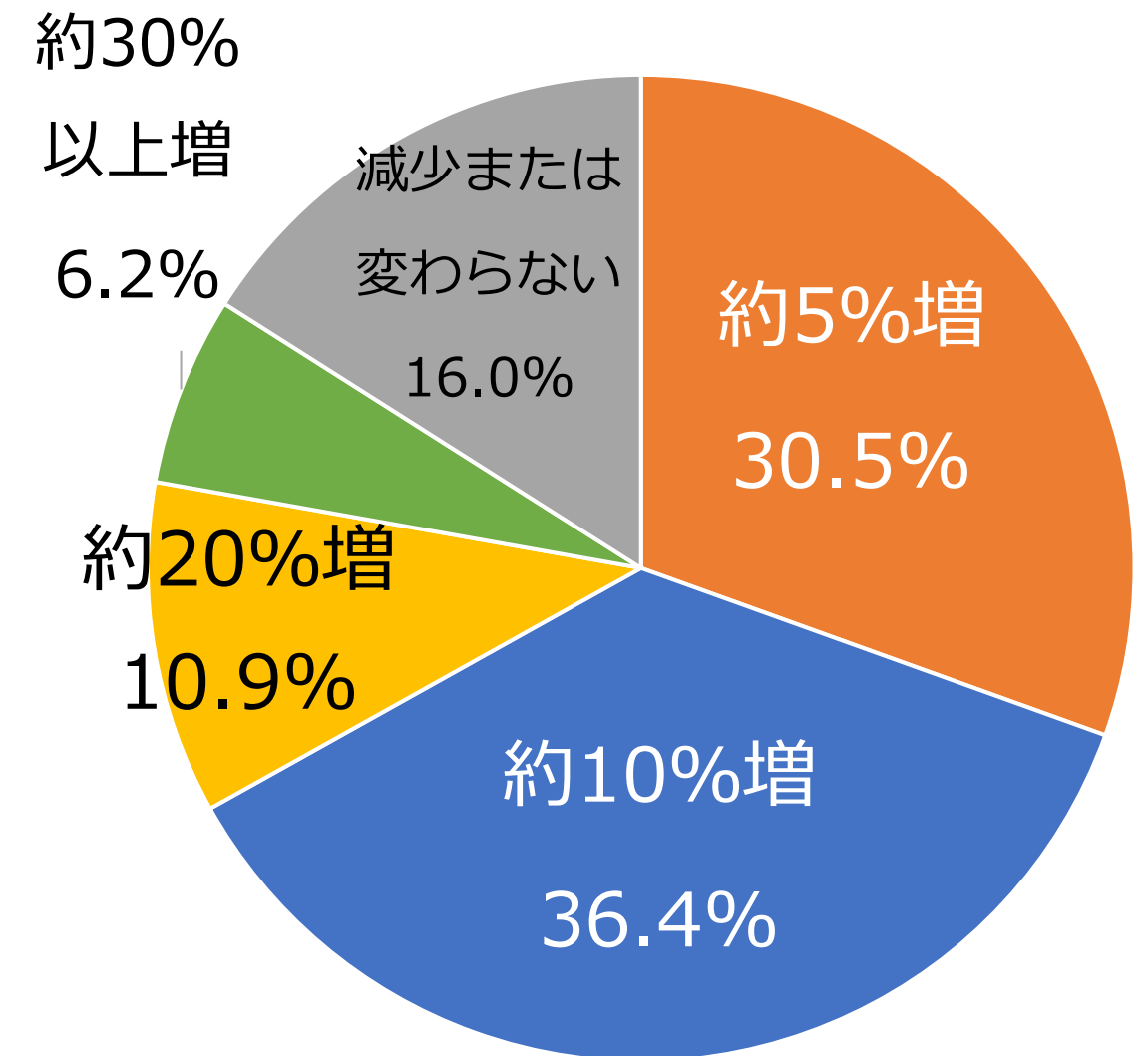
2. 医療経営

福岡市医師会調査「経営状況に関するアンケート」より

Q：収入※対前年比



Q：支出(人件費)※対前年比



調査対象

会員医療機関 1,044件

※無床診療所のみ

回答状況

347件 (回答率33.2%)

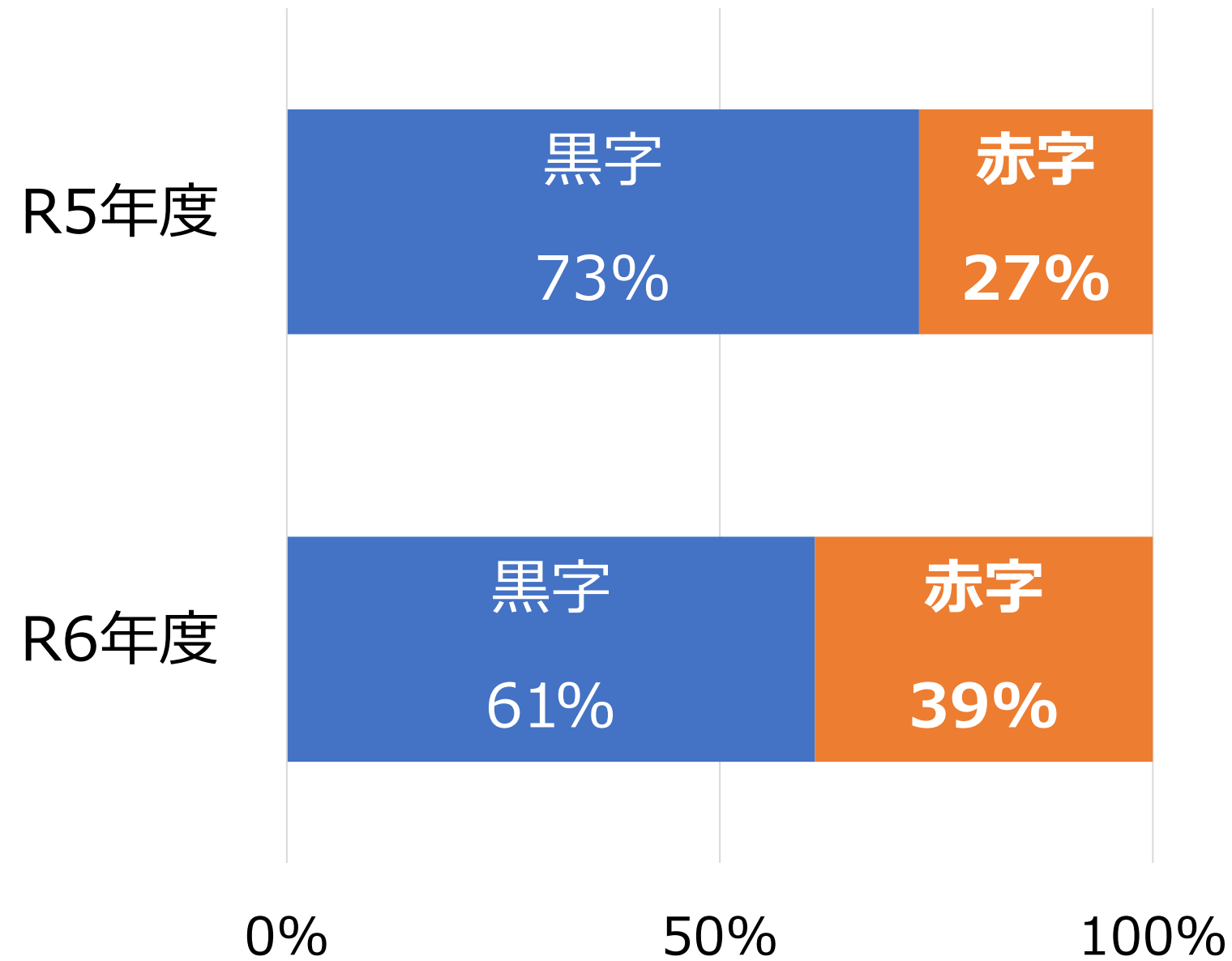
調査期間

令和7年6月16日～7月11日

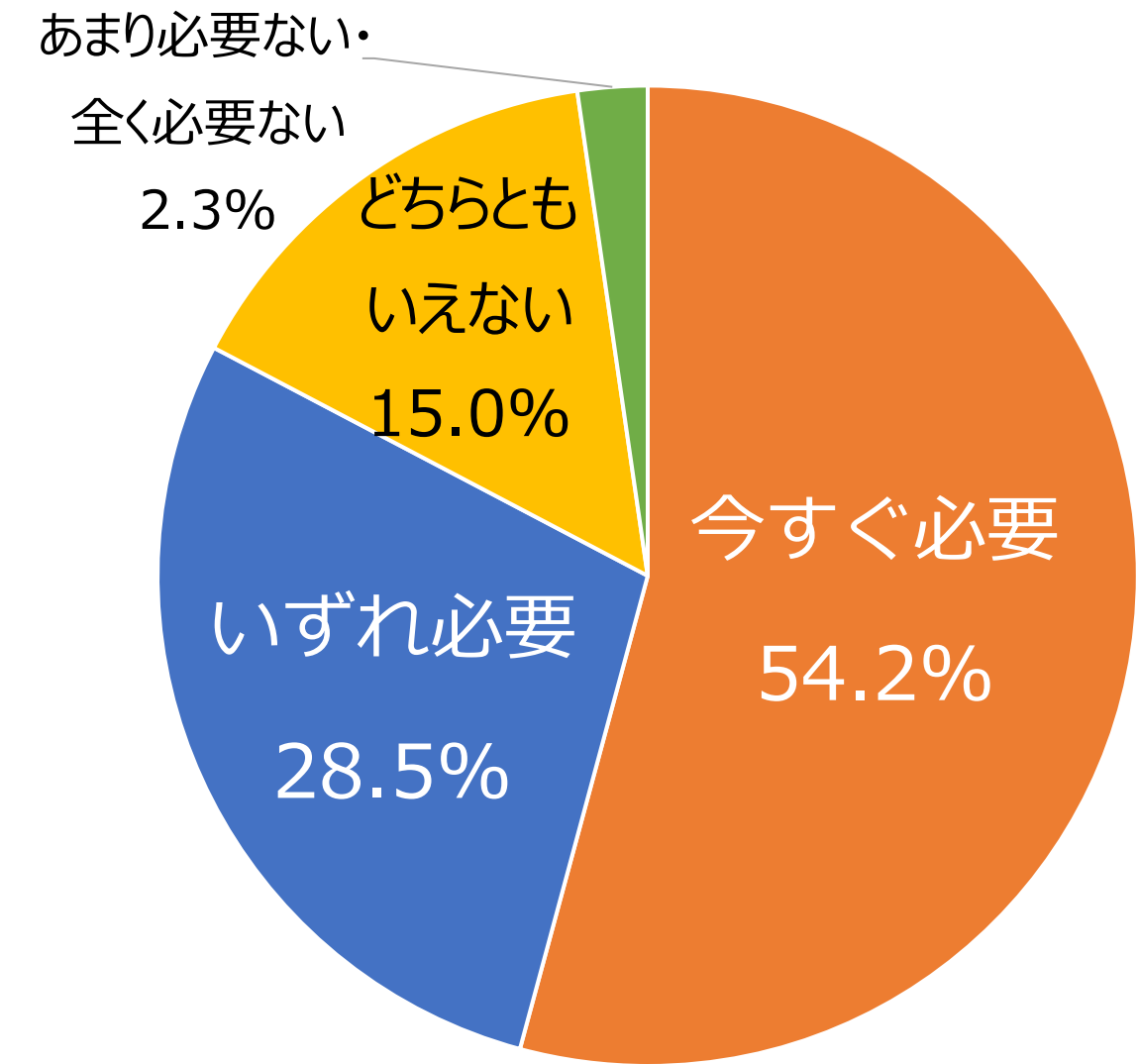
3. 医療経営

福岡市医師会調査「経営状況に関するアンケート」より

Q：収支状況

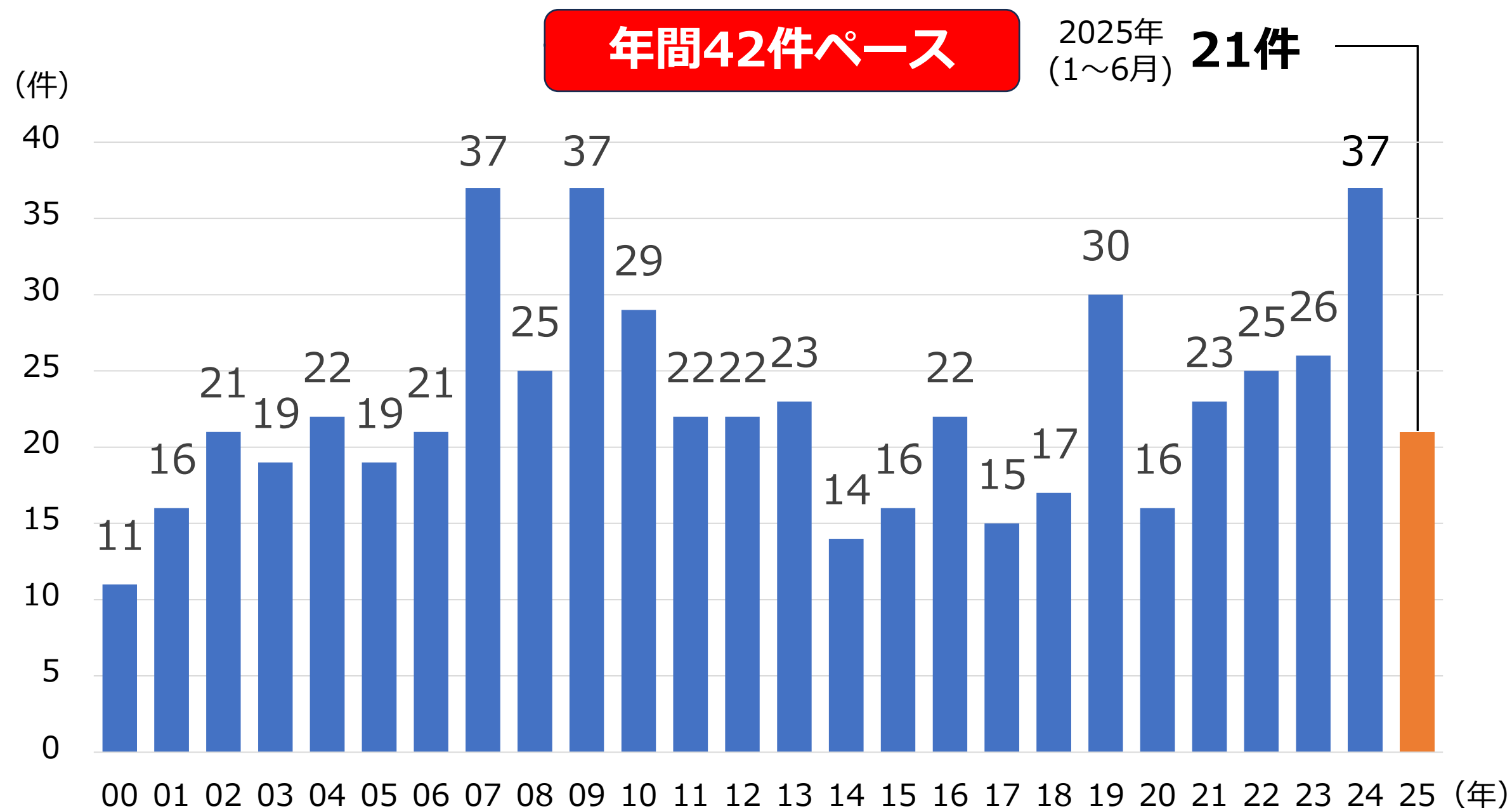


Q：行政による窮状救済措置の必要性



4. 医療経営

医療機関（病院・診療所）の倒産件数推移 （2000年～2025年）



※帝国データバンク調査資料をもとに作成

＜要因＞

- 物価高や人件費等の高騰による収益悪化
- 経営者の高齢化や建物の老朽化等で事業継続困難

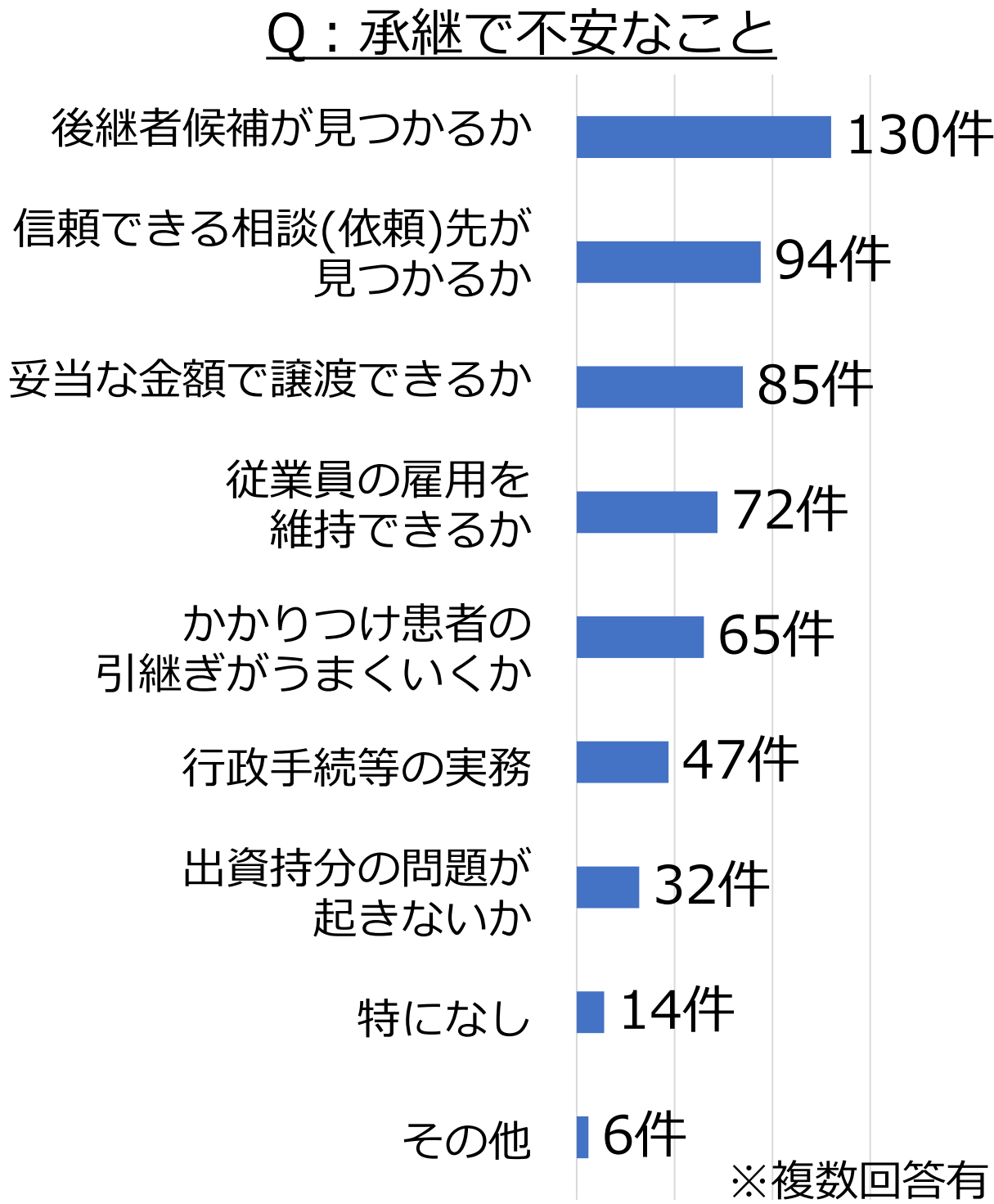
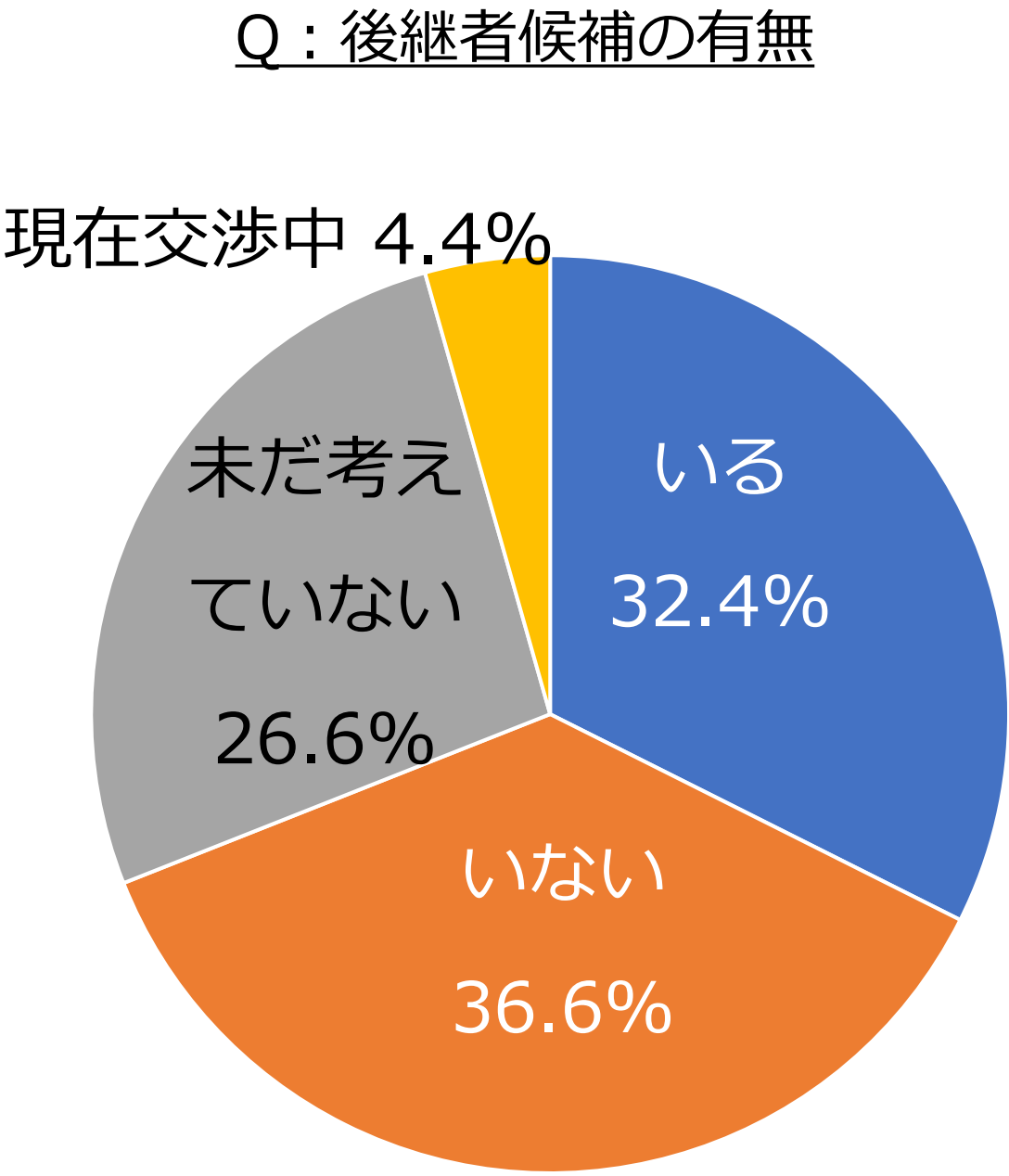
5. 医業承継

福岡市医師会調査「医業承継に関するアンケート」より

調査対象
会員医療機関 1,281件

回答状況
383件（回答率29.9%）

調査期間
令和6年4月12日～4月24日



6. 人材確保

求人マッチングプラットフォーム「for-us」

医療機関が抱えている医療従事者の人手不足解消を目指した新しい求人マッチングシステム



for us = 私たちのために
for 明日 = 希望ある明日に向けて

令和6年9月30日
運用開始

< 特徴 >

様々な医療職種を掲載

安心安全の福岡市医師会監修

ダイレクトコンタクトが受けられる

求職者の利用料無料

< 使い方 >

気になる求人を
ブックマーク&応募



マッチング成立



メッセージ送信&面接へ

R7/8/6時点

求人情報掲載数 373件

求職者の累計登録 292名

マッチング
(求人への応募) 82件

面接を経て採用 9件

7. 防犯体制

福岡市医師会「防犯・安全対策支援事業」

<事業概要>

専用ダイヤル等を通じて医療機関からの要請・相談の申込みを受け、
専門スタッフと連携して支援を実施

<事業開始日>

令和5年9月15日

<申込医療機関数>

80医療機関

<支援内容・実績>

①電話での状況確認・指導・助言	15件
②パイシエントハラスメントへの訪問対応および同席	231件
③警備・防犯体制等に関する出前講座の実施	31件

令和7年8月6日時点

8. 感染症対策・救急医療体制

○感染症対策

- ・ 带状疱疹ワクチン接種

任意接種対象者への福岡市独自助成

- ・ 新型コロナワクチン接種

令和6年度以降、インフルエンザ同様に定期接種へ

○救急医療体制

- ・ 急患診療センターと急患診療所の待ち時間対策

9. 地域医療

○医師の働き方改革

- ・医療現場では医師不足、過重労働が依然存在
- ・継続的な実態把握と改善提案を実施

○偏在対策

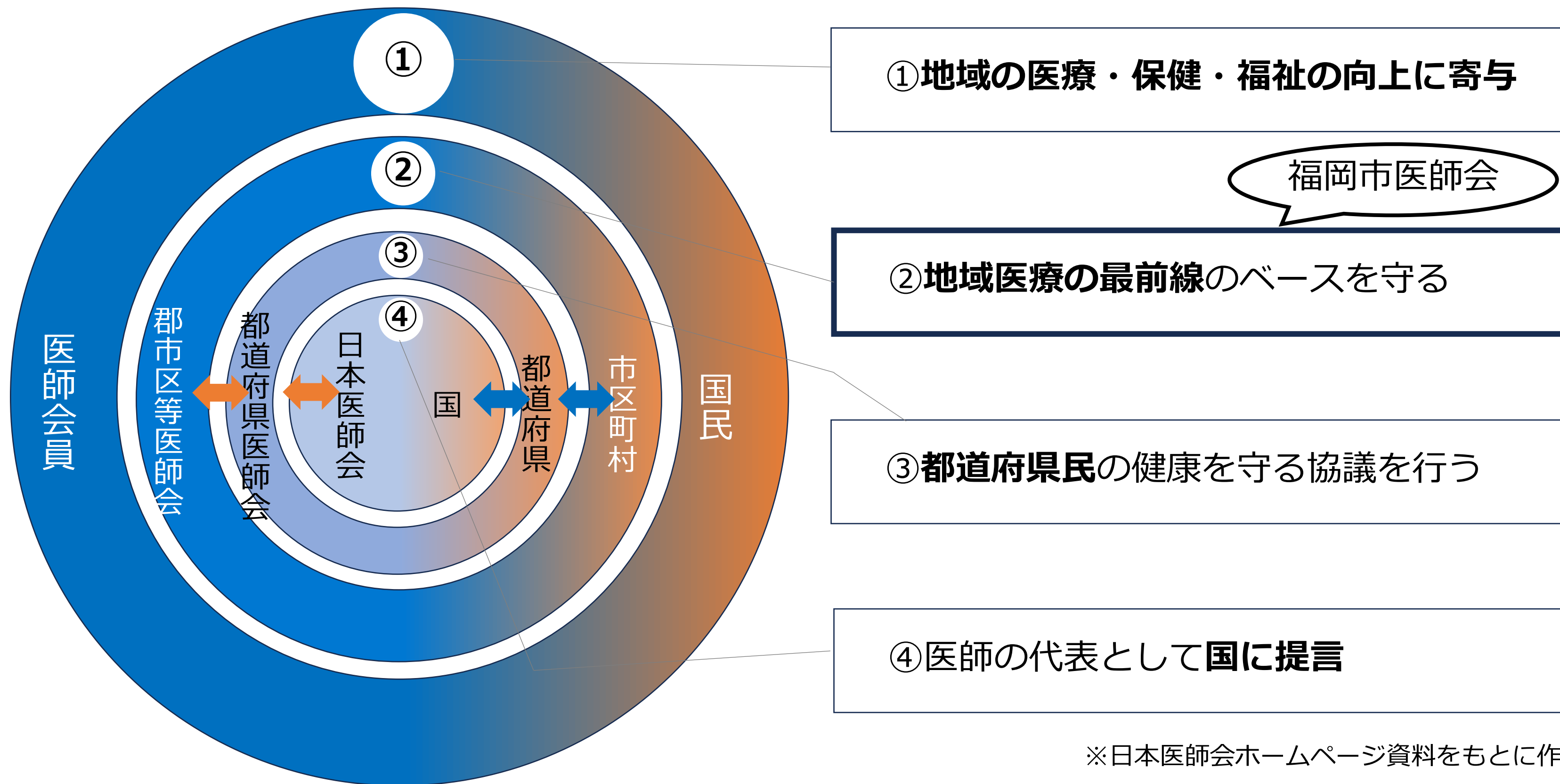
- ・外来医師多数区域の新規開業希望者に地域で不足する
医療機能を要請→既存医療機関との協力体制を構築

○新たな地域医療構想

- ・2040年に向け、外来・在宅医療、医療と介護の連携
医療の質を守るための体制整備

福岡市医師会は「地域医療の守り手」としての責任を果たします

10. 医師会と行政の関係



1 1 . 県医師会や日本医師会への意見・要望

[福岡市医師会]

[福岡県医師会]

[日本医師会]

